

係都道府縣と協議することが望ましい。

縣名	主題
千葉	園と方法教ぜよ 幼稚園ながの管理
北海道	家庭力の問題 幼稚園は必要か、園經營
秋田	幼稚園は必要か、園經營
和歌山	幼稚園は必要か、園經營
福井	幼稚園は必要か、園經營
鳥取	幼稚園は必要か、園經營
鹿兒島	幼稚園は必要か、園經營
高知	幼稚園は必要か、園經營

2

3 主題に對する内容の範圍について

研究主題についての内容の項目はその大體の方向を示したものであるから、それらを中心として會場縣は關係都道府縣と事前に充分研究の上解決すべき主題の内容の範圍、項目を決走すること。

3

その他の
(1) 各會場縣は、その成果を他の會場縣へ通報すること。
(2) 全研究主題に關係ある研究資料があるときは、持參すること。
(3) 會場附近に幼稚園があるときは、期間中できうる限り實際指導を見學の上研究協議する機會を作ることが望ましい。

4

持參すべき参考書及び資料 (1) 保育要領 (文部省)
(2) 教育心理 (文部省) (3) 學習指導要領一般篇 (文部省)
(4) 音樂とリズムの本索 (文部省) (5) 研究主題に必要な資料

記録

第三回關東地區保育協議會

標題の協議會が茨城縣那珂湊ミナトホテルにおいて四月二十八日—三十日の三日間に亘り開催された。

四月二十九日

午後八時より懇談會

四月二十九日 午前九時開會、大會委員長押野氏の挨拶につづいて、文部・厚生兩大臣、全保連會長、茨城縣教育長よりの祝辭あり（いづれも代讀）をはつて二十年以上勤續者の表彰が行はれた。（賞狀並に花瓶贈呈フレーベル館寄贈）ついでキユツクリヒ女史の講演あり、女史一流の情熱ある雄辯を以て、日本保育界の現狀並に將來に對する示唆多き所論を展開されたが、就中、幼稚園、保育所の二元併立に關する所論は參會者に異常の關心をひきおこした様である。

以上を以て午前のプログラムをおはり、午後一時より三時半まで

一 協議

二 研究發表

三 會計報告

がなされ、盛會裡に終了した。來會者は約100名であつたが、二十九日の大會終了後並に三十日は、附近名勝、大洗偕樂園、西山莊等の見學が行はれた。